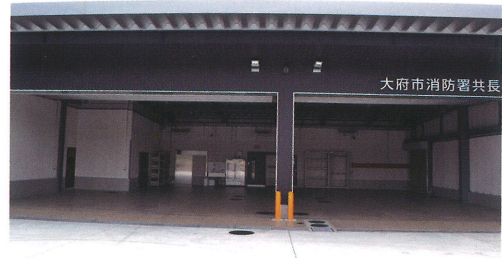


大府市消防署共長出張所

大府市の人口増加に伴う消防力の充実強化と既存施設の老朽化への対応を目的とした、新たな出張所の整備により、敷地面積はおよそ5.5倍、床面積はおよそ1.7倍の施設に生まれ変わりました。



車庫

救急車、ポンプ車、タンク車、水槽車、屈折はしご車、資機材運送車の計6台を配備します。



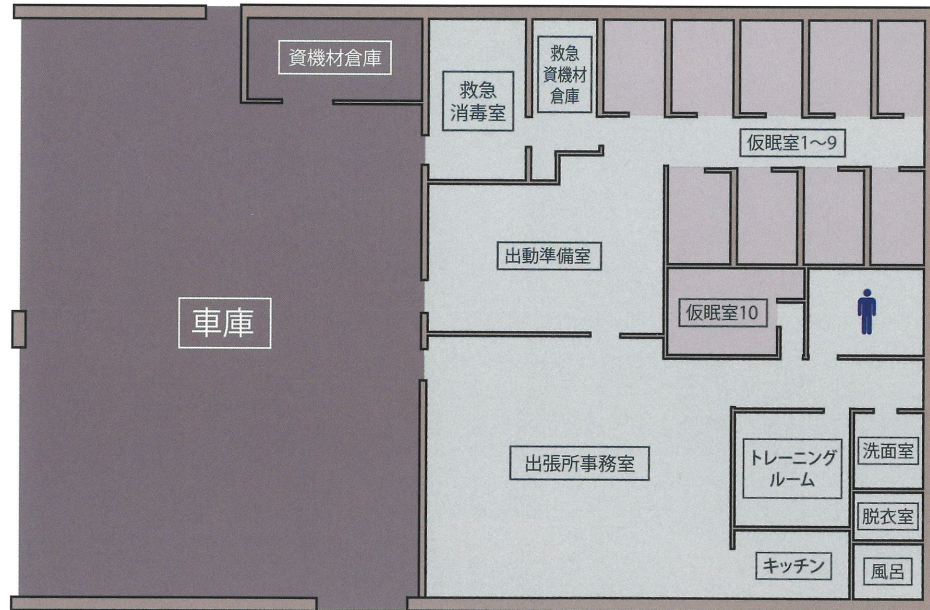
救急消毒室

救急搬送後の血液などが付着した資機材を消毒・洗浄するための部屋です。



出動準備室

防火衣ロッカーや指令モニターなどが配置されています。1秒でも早く、正確に出動するための要となる部屋です。



仮眠室1～10

男性用が9部屋、女性用が1部屋で全個室になっています。



脱衣室・風呂

同時に3名程度入れる広さの脱衣室と風呂を確保しています。



出張所事務室

事務室と食堂、ミーティングルームを兼ねた事務室です。シックな色合いの様々なシーンに合わせた変化を可能にしたフレキシブルオフィススタイルを取り入れました。



トレーニングルーム

懸垂バーやトレーニング機材を整備しています。ジム機能の他に、救急隊の訓練にも活用する部屋です。



訓練施設

1階が倉庫、2階がマンションの1室を模した作りになっていて、梯子を使った救助訓練や2階建て家屋への放水訓練、マンション火災を想定した訓練などができます。

DAIWA防災学習センター(大府市防災学習センター)



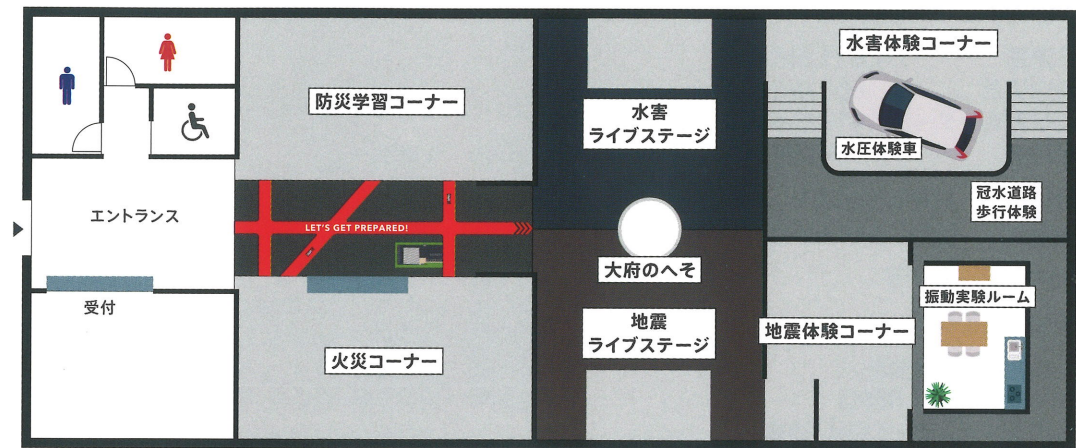
防災学習コーナー

企業向けのセミナーやAED講習、ワークショップなど様々なシーンに使いやすい多目的なオープンスペースです。



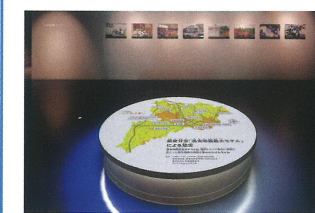
水害体験コーナー

冠水した道路で止まってしまった車からの脱出や、冠水した道路に潜む危険を体験し、水害時の避難について判断力を身に付けます。



火災コーナー

過去の火災事例から学び、消防設備の仕組みや使い方を実際に触れて学ぶことができます。



大府のへそ

さまざまな災害に関するハザードマップで、住んでいる地域の危険な所や避難場所を確認します。



地震体験コーナー

巨大地震の発生により家具が激しく揺れる様子を見ることで、地震のこわさをリアルに体感します。家具固定などの大切さや地震に備えてできることを学びます。